



大規模な出水を想定した 演習を実施

4月20日(金)、岩手河川国道事務所では防災関係機関と連携して、今年度の出水時の防災体制に万全を期するため『洪水対応演習』を実施しました。

当日の演習では、水防管理団体(市町村)へのホットラインによる情報提供や、「洪水予報及び水防警報」等の情報が、関係機関・水防管理団体へ正確かつ迅速に伝達されるよう演習しました。



岩手河川国道事務所

各出張所からの被災状況等把握



一関出張所

スマートフォンを使用し迅速な情報伝達

◆◆実施内容◆◆

- ①雨量、水位、洪水予報、水防警報、被災状況等の伝達
- ②洪水対応演習(被害状況の把握、復旧計画策定、災害対策車の出動体制確認等)
- ③ダム関係事務所、自治体との連携
- ④防災エキスパート出動訓練
- ⑤避難判断情報の伝達訓練
- ⑥自治体へのリエゾン派遣訓練、現地調査員の派遣訓練

一関遊水地 第1遊水地



東北新幹線


新たに造られている(仮称)柵の瀬橋

大林水門

北上川→

UAV撮影

おおはやすいもん
大林水門

河川施設紹介

 大林水門(建設中)は、一関遊水地を代表する構造物の一つです。ゲートサイズが幅21.5m、高さ14.8m×2門になります。
 また、遊水地内に設置される3水門のうち一つ(長島水門)が、平泉町の風土景観地区に設置されるため対象地区外の2水門(大林・舞川水門)も含め、景観に配慮した横転式ローラーゲートを採用しています。

◆◆編集後記◆◆ 立夏が過ぎ、暦の上では夏が始まりました。今週はぐずついた天気でのスタートでしたが、予報では、週末は回復するそうです。気温差が大きい時期なので、体調管理をしっかりと行いましょう♪(や)



胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』

～風化させない歴史とつなげる未来～